快盗ブラック・タイガー (2000)

TEARS OF THE BLACK TIGER
FA TALAI JONE

メディア 映画

ジャンル アクション ロマン스 コメディ

製作国 タイ

色彩 Color

時間 114分

初公開日 2002/07/27

公開情報 日活＝トライエム

【キャッチコピー】

恋に 涙する

【解説】

2001年、タイ映画として初めてカンヌ国際映画祭に正式出品されたことでも注目されたエンターテインメント・アクション・コメディ。古典的なメロドラマに西部劇の要素を持ち込み斬新な映像で味付けした楽しい一作。監督はこれまで主にCM界で活躍してきたウィシット・サーサナティヤン。2001年に日本でも公開された「ナンナーク」の脚本を手掛け、本作で待望の監督デビューを果たす。

太平洋戦争のさなか、裕福な家庭の娘ラムプイは疎開先の家庭で無口な少年ダムと出会う。身分の差を越えて次第に仲良くなる二人だったが、終戦になるとラムプイは実家へと帰っていった。やがて、成長した二人は在籍する大学で運命の再会を果たす。当然のごとく燃え上がる恋。そして、ラムプイとダムは結婚を誓い合う。しかし、久々に戻った故郷でダムは父を何者かに殺されてしまう。ダムは父の仇をとるため盗賊団の一員となる。一方ラムプイのほうは、運命のイタズラか、父親から盗賊団撲滅に執念を燃やすガムジョン警部との結婚を迫られていた……。

【クレジット】

監督	ウィシット・サーサナティヤン	Wisit Sasanatieng
製作	ノンシー・ニミブット	Nonzee Nimibutr
脚本	ウィシット・サーサナティヤン	Wisit Sasanatieng
撮影	ナタウト・キッティクン	Nattawut Kittikhun
美術	エク・エームチュン	
編集	ドウサニー・ピノンポー	
音楽	アマンボン・メタクナウト	
出演	チャッチャイ・ガムーサン	ダム
	ステラ・マールギー	ラムプイ
	スパコン・ギッスワーン	Supakorn Kitsuwon マヘスワン
	エーラワット・ルワンウット	ガムジョン警部
	ソムバット・メタニー	ファーイ
	スウィニット・パンジャマワット	Suwinit Panjamawat